



令和4年5月20日
川口市立舟戸幼稚園
年長つくし組

暖かな日差しの中、汗ばむほどの陽気が多くなってきました。そんな中、子供たちは汗をかきながら園庭で鬼ごっこをしたり、ごっこ遊びをしたりして遊んでいます。また、雨が降った日には室内で工作をしたり、巧技台のアスレチックで遊んだりしています。新しい友達関係も広がり、これからの遊びや活動が楽しみです。

年長の生活リズムにも慣れ、自分の思いを友達に伝えたり、自分らしさを発揮したりして遊ぶ姿が見られます。楽しく充実した幼稚園生活が送れるよう、子供たちと関わっていきます。今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

白くて小さな花が咲いていたよ



ジャガイモの成長を毎日楽しみにしている子供たちは、大きく育った葉っぱを見て「どのくらいのジャガイモができているかな?」「顔ぐらい大きかったらどうする?」と、期待がふくらんでいきます。「もう掘ってもいいのかな?」と教師が聞くと、ジャガイモの畝を見つめ、「まだ赤ちゃんジャガイモみたいだからだめだね」と、根っこが見えている部分を指して言います。

ジャガイモの絵本を見せたとき、「あ!今このくらいだ!」と成長段階がどのくらいかを話したり、「今日花が咲いてるね」と発見したことを伝えてくれました。絵本の中には掘ってもよい時期のことも書いてあり、「じゃあまだだね」「また水をあげに行こう」とジャガイモのお世話を楽しんでいます。

ジャガイモの他に、卒園児にもらったひまわりや色水できる朝顔を育て始めました。芽が出たときには「でたよ!咲いたよ!」と、喜びながらみんなに伝えてくれます。これからの花や野菜のお世話を楽しみながら、収穫の喜びをみんなで共有できるようにしていきます。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『自然との関わり・生命尊重』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。



楽しい絵の具遊び

雨の日には、室内で絵の具遊びをしました。蝶々の形の画用紙に思い思いの色を乗せ、鮮やかに仕上げます。ぼかし絵に挑戦し、水を塗ってから絵の具を垂らしました。色が混ざっていく様子を楽しんだり、混ぜると何色になるのか実験してみたりする子もいます。「先生見てね。赤色と黄色を混ぜるでしょ?ほらオレンジ色になるの」と色の変化に気付く子や、水を多く塗ったことで「川みたいなのができた」と流れる絵の具を見てわくわくする子もいました。手に絵の具を塗り、手形を付けて楽しんだり、「これはウサギ」と手形をウサギの耳に見立てて、絵の具遊びを楽しんでいました。

友達の作品を見て「きれいだね」と伝えたり、「すごいね」と、友達のダイナミックさに驚いたりして、友達と関わりながら絵を描く楽しさや絵の具遊びの面白さを味わっています。これから先、様々な技法を試したり、大きな画用紙に絵を描いたりしながら友達との関わりも含めて、絵の具遊びを楽しめるように進めていきます。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『自立心』『言葉による伝え合い』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。



6月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 自分なりの目当てをもち、友達と考えを出し合いながら遊びを進めることを楽しむ。
- 砂・土・水の感触を味わいながら、試したり工夫したりして遊ぶ。
- 友達と一緒に経験したことを、様々な方法で表現したり、遊びに取り入れたりしようとする。
- 梅雨の時期の自然に関心をもつ。